

全体	33
個別	06-01

令和3年度〔健康づくり推進部〕目標の成果

課名等	いきいき健康課
-----	---------

区分	項目	特定健診の受診率向上
1	【内容】	<p>第3期特定健診等実施計画に基づき、広報つしまとCATVや健診推進員等の臨戸訪問及び電話による受診勧奨を徹底し、受診率の向上を図ることで市民の健康への意識づけを行い、健康寿命の延伸につなげます。</p> <p>【指標】</p> <p>①特定健診受診率45%を目指します。 ②特定保健指導の実施率55%を目指します。</p>
組織目標		
2	実績（成果）	<p>広報、CATV等のメディアを活用した周知及び健診推進員による電話勧奨と臨戸訪問並びに健康つしま21推進員や食生活改善推進員等、地区組織などにご協力いただいて受診勧奨の活動を展開しました。</p> <p>○ 特定健診受診率 現時点では集計中であり、確定値ではありませんが40%程度（3月末時点）の結果となりました。</p> <p>○ 特定保健指導実施率 . . . 現在も指導継続中です。特定保健指導の初回指導については、確定値ではありませんが、64.4%の方に実施できております。また、指導終了までの実施率は、3月末の時点で32.9%です。</p>
3	評価	<p>特定健診受診率については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、積極的な受診勧奨活動が制限される中、受診率を40%台に回復することができましたが、目標には届きませんでした。</p> <p>△ 特定保健指導の初回指導の時点では目標を超えておりますが、自身の健康管理が継続できず、指導終了前に中断してしまうケースが多く見受けられます。指導継続中の方が中断しないようフォローしていきます。</p>
4	今後の展開	<p>各地区や年代別に受診率が低い原因を分析し、地域に密着した健康つしま21推進員や食生活改善推進員などによる受診勧奨及び広報つしまやCATVなどの情報発信ツールも大いに活用し受診率の向上させます。</p> <p>また、特定健診実施期間中のうち、前半時期の受診勧奨に特に注力し、受診率を向上させます。</p>

全体	34
個別	06-02

令和3年度〔健康づくり推進部〕目標の成果

課名等	地域包括ケア推進課
-----	-----------

区分	項目	通いの場を実施する団体数の維持
1	【内容】 国は、高齢者の介護予防施策として「通いの場」を推進しています。今後、一体的介護予防事業において「通いの場」は重要なフィールドとなります。新型コロナウイルス感染症拡大による影響が続くなか、通いの場が継続できるように、関係各課と協力し、活動状況を把握し、グループを対象とした介護予防教室や研修会を実施し、必要に応じて直接介入しながら活動継続のための支援を実施します。	
組織目標	【指標】 ①通いの場を実施するグループ数維持 ⇒ 65団体 ②介護予防に関する研修会開催 ⇒ 1回 ③介護予防活動や助成金の広報（CATV） ⇒ 2回	
2	①通いの場を実施するグループ数維持 65⇒80団体 ②介護予防に関する研修会開催 介護予防教室の開催 23カ所 延べ266名参加 ③介護予防活動や助成金の広報（CATV） ⇒ 1回 「おしえて！市役所さん」 6月25日放送 介護予防自主活動	
3	◎ 新型コロナウイルス感染症の島内での発生が続いていましたが、感染予防対策を徹底し、工夫した活発な事業展開の結果、コロナ禍において計画を上回る成果を達成できました。	
4	◎ コロナ禍においても事業内容を工夫することで成果を達成できることが確認できました。多くの高齢者を集めるイベントや研修を実施することは難しいですが、創意工夫しながら介護予防事業を拡大していきます。	
今後の展開		

全体	35
個別	06-03

令和3年度〔健康づくり推進部〕目標の成果

課名等	地域包括ケア推進課
-----	-----------

区分	項目	認知症に関する知識や介護方法の周知・啓発
1	【内容】	
組織目標		<p>認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続ける為には認知症に対する理解を深めてもらう必要があります。認知症への理解を深めていただくための事業を実施します。</p> <p>【指標】</p> <p>①認知症サポーター養成講座開催 受講者数 ⇒ 50名 ②認知症に関する研修会開催 ⇒ 1回（2会場） ③認知症に関する知識の啓発（CATV） ⇒ 1回 ④認知症カフェ支援（職員派遣、助成金交付） ⇒ 通年</p>
	2	<p>①認知症サポーター養成講座開催 受講者数 ⇒ 26名</p> <p>②認知症に関する研修会開催 ⇒ 新型コロナウイルス感染症拡大により中止</p> <p>③認知症に関する知識の啓発（CATV） ⇒ 3回</p> <p>④認知症カフェ支援（職員派遣、助成金交付） ⇒ 4団体に支援 延べ参加者 669名</p>
3	○	<p>新型コロナウイルス感染症の島内での発生が続いたことで、認知症サポーター養成講座は縮小、島外講師による研修会は中止しましたが、市民向けの啓発活動や認知症カフェ支援は継続することができました。その支援が活動実績に反映できています。</p>
4	今後の展開	<p>インターネット回線を利用した事業など、コロナ禍でも活動が可能な方法を模索して、継続した活動を行います。</p>